

「口耳之学(こうじのがく)ではなく、君自身の考えを聞きたい」
会話の中でさりげなく使えば賢く思われること間違いなし！
『賢い人だと思われる四字熟語辞典』

2016年5月30日（月）全国の書店、ネット書店で発売



『賢い人だと思われる
四字熟語辞典』

主婦の友社 編
発売日：2016/05/30
978-4-07-416640-4
判型・ページ数：四六判・288ページ
価格：本体1,000円＋税
<http://www.amazon.co.jp/dp/4074166402/>

「下二文字」で引く索引

四字熟語の下二文字だけを50音順に並べた索引も。例えば、「他山之石」などのように「之」がつく熟語の場合は「之」を除いて「石」だけを掲載しています。

株式会社主婦の友社は、5月30日(月)に、ビジネスシーン、就職試験の面接などで使うと「この人、賢い！」と思われる四字熟語を集めた『賢い人だと思われる四字熟語辞典』(<http://www.amazon.co.jp/dp/4074166402/>) を発売いたします。簡単な意味、解説、用例が載っていて、意味を知るだけでもおもしろい四字熟語を掲載しています。

四字熟語には、「支離滅裂」や「八方美人」などの日常会話でもよく使われるものから、「面従腹背(めんじゅうふくはい)」「偕老同穴(かいろうどうけつ)」などめったに使わないものまで様々です。本書は、**堅苦しくなく、意味や解説も簡潔で、読みやすい辞典**となっています。意味を覚えて、四字熟語を会話や就職試験などの面接で上手に使えると、「この人、賢そうだな」と思われるはずです。

この四字熟語の意味わかりますか？

うひとそ
鳥飛兔走

★仕事が調子よく進んでいる日々が続いて…
「仕事に夢中で鳥飛兔走を感じる暇もない」
(意味) 歳月が経つのが慌ただしく早い

だいし いちばん
大死一番

結果を出さないといけないプレゼンの準備で…
「今回は正念場なので大死一番で臨む」
(意味) 一度死んだつもりで奮起する

どばじゅうが
驚馬十駕

社内のライバルとの競争で…
「自分に才能がないのは承知していましたが、驚馬十駕を信じ今日まで必死で努力してきました」
(意味) 努力すれば秀才にも追いつける

四字熟語の意味を理解し、用例を確認し、会話や文章に四字熟語を入れることで知的、上品な印象を与えることは間違いありません。

